

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 郡上高等学校 学校運営協議会 (第Ⅲ回)
- 2 開催日時 令和7年2月27日(木) 9:00~12:00
- 3 開催場所 郡上市文化センター大ホール、特別会議室
開催にあたり、委員による学習成果発表会の参観を実施した
- 4 参加者

会 長	日置 保次	郡上市立八幡中学校校長
副会長	畑中 敦	一般財団法人郡上八幡産業振興公社営業企画部長
委 員	木村 達男	木村総合法律事務所弁護士(欠席)
	和田 望美	郡上高等学校PTA役員
	田代 はつ江	地域住民
	宇佐見 美智子	地域住民
学 校 側	浅見 和人	校長
	勝村 英司	事務部長
	古田 寿朗	教頭
	八束 功子	教頭
	安藤 一太	教務部長
	森下 大介	進路指導部長
	山本 力也	生徒指導部長
	森 秀樹	農場長
	市原 賢優	普通科主任

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学習成果発表会について

意見1 中学の探究学習に比べて、調査活動や地域連携など実践的な内容で、生きた学びになっていると感じた。

意見2 農業科の発表も普通科の発表も、郡上地域の問題を、人とのつながりを通じて解決する郡上地域のいいところを感じられた。

- 意見3** 会場が文化ホールだったので、迫力があって発表が見映えした。
- 意見4** 農業の発表は、専門的な内容であるとともに郡上の魅力を気付かせてくれる内容であった。
- 意見5** 普通科の発表は、テーマを設定したり、実践したりする際に、地域の大人として生徒や先生の役に立ちたい。
- 意見6** 探究的な学びの成果を社会に出てからも活かしてもらいたい。

(2) スクールミッションについて

- ・校長より、委員の意見を踏まえて作成した最終案について説明

意見1 文言がすっきりしてわかりやすくなった。

(3) 自己評価・学校関係者評価について

- ・学校より学校経営、学習指導、進路指導、生徒指導の自己評価について説明

意見1 今の中学校が抱える問題は、学力低下、部活動不参加、スマートフォン依存、学習時間の減少など多様化している。その影響か、学力差も拡大しているが少人数学級にはできない。その中で、高校が習熟度授業をしてもらえるのは大変ありがたい。

意見2 業務の効率化やデジタル化が進むが、教員同士の対面のコミュニケーションを大切にしてほしい。

意見3 中学時代にいじめにあったり、発達障害を抱えていたりする生徒が進学していくため、高校で相談できる場所があるのがありがたい。

意見4 「ながら〇〇」の指導をしているということだが、観光地である郡上八幡でも、「食べ歩き」は奨励したくないので、学校の指導に賛同する。

6 会議のまとめ

スクールミッションについて、分かり易い文章になっているとの評価を得、全会一致で承認された。年度末評価（自己評価）に対しては、習熟度授業・業務のデジタル化・教育相談や生活指導など適切な対応をしているとの評価を得た。

以上の意見は、関係者評価として本校ホームページに掲載することを確認した。